

品川区における小中一貫教育の基本的な考え方

～品川区における小中一貫教育の展開～

小中一貫教育のめざす姿

- 小学校から中学校への移行によって生じる心理的負担を軽減したゆとりある安定した生活
- 9年間を通して、子どもの多様な資質や能力を伸ばす系統的・継続的な学習、心の教育や生活指導と関連付けた生き方指導
- 年齢を超えた子どもたちの活動、社会とのかかわりを重視、豊かな社会性や人間性の育成



柔軟で系統性のある教育活動を実現する『小中一貫教育』



学 力の向上
自分に合った学び方で学力を伸ばす
<ul style="list-style-type: none">• 9年間一貫した柔軟な教育課程• 基礎・基本を徹底し学力の定着、個々の優れた能力を最大限に伸ばす学習

心の教育

自分の道を自分で切り拓くための 市民としての教養を身に付ける

- 社会規範など時代を超えて守るべき価値や実践力を身に付ける教育活動(「市民科」新設)
- 系統的な生き方の指導と相談機能の充実

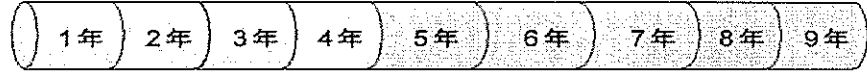
小中一貫教育の考え方

- 子どもの実態や身体面・思考面の発達などを考慮し、『4-3-2年』のまとまりで教育課程を編成

●現 行



●小中一貫教育



【学級担任制 1~4年生】
基礎・基本の定着を図る学習

【教科担任制 5~9年生】
個性・能力(適性)の伸長を図る学習

【1~4年生】

読み・書き・計算の習得

【5~7年生】

基礎・基本を徹底し学力の定着と能力を引き出す
習熟度別学習の充実

【8~9年生】

自学自習を重視

<p>【各教科】 1~9年生</p>	<p>【ステップアップ学習】 5~9年生</p>	<p>【英語活動・英語科】 1~9年生</p>	<p>【市民科】の新設 1~9年生</p>
<p>○9年間継続性・系統性をもたせた、学年にとらわれない学習内容を編成し、学力の定着・伸長を図る。</p>	<p>○基礎・基本を徹底して身に付けるとともに、個々の子どもたちがもつ特定分野の優れた能力を引き出す。また、自ら学ぼうとする力を伸ばす。</p>	<p>○外国の文化を受け入れ、聞く・話すなど、実践に生きるコミュニケーション能力を身に付ける。</p>	<p>○人間(市民)としてのあり方・生き方について、教養を深め、自分を生かす能力と市民としての社会性を身に付ける。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 教科の内容の充実、重点化、順序の変更など大胆な再編成 新教科の追加など <p>※授業時数を通常より週2時間程度増やす ※部活動を5年生から取り入れる</p>	<ul style="list-style-type: none"> 教科を選択 年齢を超えた学習集団の編成 習熟度別学習や課題選択学習の選択 上級学年の学習内容も視野に入れた発展的学習 	<ul style="list-style-type: none"> 1~4年生 『親しむ』 5~7年生 『身に付ける』 8~9年生 『活用する』 	<ul style="list-style-type: none"> 人格の基盤となる知識や知恵 規範となる行動様式 社会性や人間関係を築くスキルと意識の向上 社会の仕組みや職業に関する関心、知識
<p>学 力 の 向 上</p>	<p>英語でコミュニケーション</p>	<p>英語でコミュニケーション</p>	<p>心 の 教 育</p>